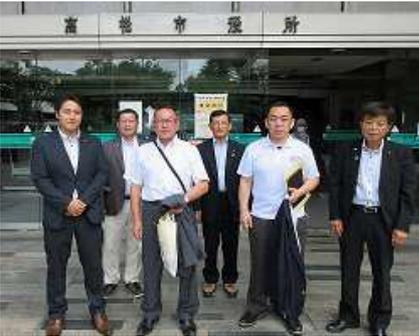


令和5年度 産業建設常任委員会 視察報告

<p>派遣委員名</p>	<p>【委員】6名 成田哲男委員長、湯瀬弘充副委員長、浅石昌敏委員 栗山尚記委員、舘花一仁委員、戸田芳孝委員</p>
<p>日程</p>	<p>令和5年7月20日(木) 午前9時30分～午前11時00分</p>
<p>視察先</p>	<p>香川県高松市</p>
<p>視察内容</p>	<p>高松市では「丸亀町商店街再開発事業」について調査しました。 本事業は、高松市の中心商店街である丸亀町商店街について「人が住み、人が集うまち」を目指し、構想から約20年かけて取り組んできた事業で、商店街が「出会い」「賑わい」「おもてなし」にあふれ、買い物だけでなく、暮らしの様々なシーンで楽しめる商店街になることを目指しており、高齢化社会にも対応できる、やさしく住みやすい町に生まれ変わりました。</p> <p>本事業の特徴としては、商都高松の顔としてふさわしい活力に満ちた商店街に再生するため、地元住民が中心となり第三セクターの「高松丸亀町まちづくり株式会社」を立ち上げ、会社が主体となって商店街全体をマネジメントしているところです。なお、高松市は民間の自主的な活動に過度な介入はしておらず、最小限の支援のみ行っているとのことでした。</p> <p>中心商店街の活性化は本市においても重要な課題であり、商店街の再開発については、市としての役割のほか、地域住民による「再び賑やかな商店街を」という意識の醸成が重要であると感じました。</p>
<p>視察内容</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">    </div>

<p>派遣委員名</p>	<p>【委員】 6名 成田哲男委員長、湯瀬弘充副委員長、浅石昌敏委員 栗山尚記委員、館花一仁委員、戸田芳孝委員</p>	
<p>視察内容</p>	<p>日程</p>	<p>令和5年7月21日（金）午前9時00分～午前10時30分</p>
	<p>視察先</p>	<p>愛媛県今治市</p>
	<p>視察内容</p>	<p>今治市では「安定した上水道の供給」について調査しました。 昨年3月に運転を開始した高橋浄水場（通称：バリウォーター）は、老朽化が進んでいた今治市の基幹浄水場の機能を移転し、新たな浄水場として整備したもので、建設に当たってはDBM方式（※）が採用され、建設から今後20年間における施設の維持・管理業務を、多数の公民連携事業の実績のある民間の企業グループが受託しております。また、災害時などにおける今治市の重要な防災拠点としての役割も併せ持つ施設となっており、安心・安全で持続可能な水道事業の実現が可能となりました。</p> <p>本市浄水場も老朽化しており、近い将来、大規模修繕や建て替え等の検討が必要となりますが、全国的な技術職員の不足なども踏まえると、現在の直営方式から、DBM方式やPFI方式など、民間の技術力を活用した安定的な上水道の供給も必要であると感じました。</p> <p>※DBM（デザイン・ビルド・メンテナンス）方式 公設民営方式で、施設の建設・運營業務を包括的に民間事業者へ委託する方式</p> <p>※PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアチブ）方式 民設民営方式で、民間事業者の資金と経営能力・ノウハウを活用し、施設の設計・建設や維持管理、運営を包括的に行う方法</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		